

日本レコード協会規格

RIS 505 別冊1 -2021

ISRC 運用基準

2021 年 1 月 1 日改正

一般社団法人 日本レコード協会

日本レコード協会規格
RIS 505 別冊1-2021

ISRC 運用基準

1.	目的	2
2.	申請通知方法	2
2.1.	申請の方法	2
2.2.	通知の方法	2
2.3.	手数料	3
2.4.	追加申請	3
3.	責務	3
3.1.	登録内容の変更申請.....RIS 505 6. (5)	4
3.2.	ISRC の移管.....RIS 505 6. (6)	4
3.3.	ISRC 報告.....RIS 505 6.1 (3)	4
3.4.	プレフィックスコード割当の抹消申請.....RIS 505 6.1 (4)	4
3.5.	ISRC マネージャーの許諾終了申請.....RIS 505 別冊 2.....	4
4.	各種フォーム	6
5.	原案作成委員会	13

1. 目的

この別冊規程は、ISRC 管理運営規程（RIS 505）の内容を補足するものである。

2. 申請・通知方法

この項目は、RIS 505 第 5.4 項「申請・通知方法」の補則である。

2.1. 申請の方法

2.1.1 「ユーザー発行・管理プラン」及び「事務局発行・管理プラン」

申請手順は ISRC 専用 WEB サイト(以下 ISRC サイト)上で指定する。

申請に際し、次に示す書類を、国内 ISRC 登録代行機関に提出する。

(1) 申請書（様式1参照）:ISRC サイトで生成される書式を印刷した申請書を用いること

(2) 法人の場合：商業登記簿謄本（発行3ヶ月以内、コピー可）

日本国籍を持つ個人の場合：住民票の写し(本籍の記載無し可、発行3ヶ月以内、コピー不可)

日本国籍を持たない個人の場合：外国人登録原票記載事項証明書(発行3ヶ月以内、コピー不可)

(3) 印鑑証明書（発行3ヶ月以内、コピー不可）

(4) 事業所一覧（申請者が法人で、申請書と登記簿謄本に記載の所在地が一致しない場合）

2.1.2 「ISRC マネージャー発行・管理プラン」

申請手順は ISRC サイト上で指定する。

申請に際し、次に示す書類を、国内 ISRC 登録代行機関に提出する。なお、「ユーザー発行・管理プラン」及び「事務局発行・管理プラン」と同時期に ISRC マネージャーの申請を行う場合は、上記「2.1. 1(2)商業登記簿謄本、(3)印鑑証明書、(4)事業者一覧」はそれぞれ 1 通ずつの提出とすることができる。

(1) 申請書（RIS505 別冊 2 様式1参照）:ISRC サイトで生成される書式を印刷した申請書を用いること

(2) 法人の場合:商業登記簿謄本（発行3ヶ月以内、コピー可）

個人の場合:身分を証明できる国家資格証明書(直近更新時の証明書)

(3) 印鑑証明書（発行3ヶ月以内、コピー不可）

(4) 事業所一覧（申請者が法人で、申請書と登記簿謄本に記載の所在地が一致しない場合）

(5) 事業内容を示す資料及び財務状況を示す資料

(6) その他国内 ISRC 登録代行機関から指定された資料

2.2. 通知の方法

国内 ISRC 登録代行機関は、審査の上、問題がないと判断した場合、申請者に事務手数料納付の案内をする。

2.2.1 「ユーザー発行・管理プラン」ユーザー及び「事務局発行・管理プラン」ユーザー

入金確認後に申請者に対しユーザーID を発行し、「ユーザー発行・管理プラン」ユーザーにはプレフィックスコードを、「事務局発行・管理プラン」ユーザーには ISRC を割り当て、電子メールによって当該申請者に通知する。

2.2.2 「ISRC マネージャー発行・管理プラン」ユーザー

入金確認後に、申請者を ISRC マネージャーとして登録する許諾証を発行し、プレフィックスコードを割り当て、電子メールによって当該申請者に通知する。

2.3.手数料

申請者は、国内 ISRC 登録代行機関の指定する ISRC 業務委託先銀行口座に指定された事務手数料を納付する。

2.3.1 「ユーザー発行・管理プラン」ユーザー

割り当てられたプレフィックスコードを継続使用する場合は、登録の時期によらず、年末までに翌年分の年間事務手数料を納付する。発行する個々の ISRC について登録料等は発生しない。

2.3.2 「事務局発行・管理プラン」ユーザー

発行申請する個々の ISRC について事務手数料が発生するが、年間事務手数料は発生しない。

2.3.3 「ISRC マネージャー発行・管理プラン」ユーザー

割り当てられたプレフィックスコードを継続使用する場合は、登録の時期によらず、年末までに翌年分の年間事務手数料を納付する。

2.4.追加申請

2.4.1 「事務局発行・管理プラン」追加申請の方法

「事務局発行・管理プラン」ユーザーがさらに ISRC 発行を希望する場合は、ISRC サイトに ISRC の付番を希望するレコーディングの情報を登録することで申請に代える。

なお、国内 ISRC 登録代行機関は申請を受けて事務手数料納付の案内をし、入金確認後に当該レコーディングに ISRC を割り当て、電子メールによって当該ユーザーに通知する。

2.4.2 「ISRC マネージャー発行・管理プラン」プレフィックスコード追加申請の方法

さらにプレフィックスコードの取得を希望する場合は、本規程「2.1.2 ISRC マネージャー」の申請手続きを行う。その際、既に提出済みの(2)～(5)の書類提出は省略することができる。

3. 責務

この項目は、RIS 505 第6項「責務」の補則である。

3.1.登録内容の変更申請 RIS 505 6. (5)

登録されているユーザー情報に変更が生じた場合には、事由の発生後速やかに ISRC サイトから登録内容の変更を申請する。移転および登録名の変更を伴う場合は、指定される証明書類を併せて提出する。国内 ISRC 登録代行機関は、WEB 閲覧環境がないユーザーに限り、紙媒体による変更申請を受け付ける。その場合、「ユーザー発行・管理プラン」ユーザー及び「事務局発行・管理プラン」ユーザーは“ISRC 登録内容変更申請書”（様式2）を、「ISRC マネージャー発行・管理プラン」ユーザーは“ISRC マネージャー登録内容変更申請書”（RIS505 別冊 2 様式2）に準ずる様式を使用すること。

3.2.ISRC の移管 RIS 505 6. (6)

レコーディングの譲渡等により、特定の ISRC 及び付随するメタデータを他の ISRC ユーザーに移管する、もしくは他のユーザーから移管される場合は、双方の同意により、ISRC サイト上で当該情報を閲覧できるユーザーを変更することができる。ISRC ユーザー以外の法人または個人に移管することもできる。移管の申請方法は ISRC サイト上で指定する。

なお、ISRC マネージャーが管理運用する ISRC に移管が生じる場合も同様とする。

3.3. ISRC 報告 RIS 505 6.1 (3)**3.3.1. 「ユーザー発行・管理プラン」ユーザー**

プレフィックスコードを使用して発行したすべての ISRC について、“ISRC メタデータ(ユーザー発行・管理プラン)”（表1）に示すレコーディング情報を、ISRC サイトから国内 ISRC 登録代行機関に定期的に報告する。

3.3.2. 「ISRC マネージャー発行・管理プラン」ユーザー

プレフィックスコードを使用して発行したすべての ISRC について、“ISRC メタデータ(ISRC マネージャー)”（表2）に示すレコーディング情報を、ISRC サイトから国内 ISRC 登録代行機関に定期的に報告する。

3.4.プレフィックスコード割当の抹消申請 RIS 505 6.1 (4)

「ユーザー発行・管理プラン」ユーザーによる ISRC の継続的な運用が困難になった場合には、その理由と、ISRC を付番したレコーディングの管理移管先を、“ISRC プレフィックスコード抹消申請書”（様式3）によって速やかに国内 ISRC 登録代行機関に報告する。

3.5.ISRC マネージャーの許諾終了申請 RIS 505 別冊 2

ISRC マネージャーが ISRC の付与・管理・運用業務を終了する、あるいは、ISRC の継続的な付与・管理・運用を行うことが困難となった場合、その理由と、ISRC を付与したレコーディングの管理移管先を、“ISRC マネージャー許諾終了申請書”（RIS505 別冊 2 様式3）によって速や

かに国内 ISRC 登録代行機関に報告する。

4. 各種フォーム

様式 1	ISRC 申請書（参考）	-7-
様式 2	ISRC 登録内容変更申請書	-9-
様式 3	ISRC プレフィックスコード抹消申請書	-10-
表 1	ISRC メタデータ(ユーザー発行・管理プラン)	-11-
表 2	ISRC メタデータ(ISRC マネージャー発行・管理プラン)	-12-

※以下, ISRC マネージャー関連書類については RIS505 別冊 2「ISRC マネージャー管理運用規程」に掲載のため, 下記のフォームを使用すること

・ISRC マネージャー申請書(様式1)	RIS505 別冊 2 -6-
・ISRC マネージャー登録内容変更申請書(様式2)	RIS505 別冊 2 -7-
・ISRC マネージャー許諾終了申請書(様式3)	RIS505 別冊 2 -8-

〈様式 1〉 ※ISRC サイトから申請し、印字した申請書を使用すること。

ISRC 申請書（参考）

年 月 日

一般社団法人日本レコード協会 御中

貴協会 ISRC 関連規程（RIS 503/503 別冊/505/505 別冊）」を通読し、同意のうえ、次のとおり申請します。

申 請 種 別		☐ ユーザー登録・管理プラン ☐ オーディオ用 ☐ 音楽ビデオ用		☐ 事務局登録・管理プラン	
申 請 者		☐ 法人 ☐ 個人			
申 請 者 名 (法 人 名)		和			
		英			
法 人 代 表 者 名					実 印
所 在 地		和			
		英			
T E L				F A X	
電 子 メールアドレス					
法 人 内 担 当 者	氏 名 (管理責任者)	和			
		英			
	所 属 部 署	和			
		英			
	役 職	和			
		英			
緊急連絡先(上記連絡先で日中の連絡が難しい場合、日中 連絡可能な携帯電話番号などをご記入下さい。)					

備考

1. 申請者名・所在地・法人内担当者各欄の下段には英文表記を併記してください。
2. 申請者名捺印箇所には、法人での申請の場合は会社実印(法人代表者印)を、個人での申請の場合は実印を押印してください。
3. 携帯電話会社の用意する電子メールアドレス及び身分証明を要せず取得可能な電子メールアドレスはご使用になれません。また、日常的に使用していない電子メールアドレスは記入しないでください。
4. 携帯電話の電話番号はご使用になれません。
5. 修正の際は、誤った箇所を二重線で消し、訂正印を押印して傍らに、黒又は青のボールペンを使用し、楷書で書き添えてください。

事務局使用欄

謄本／住民票	印鑑証明書	所在地一致／事業所一覧	予定商品	既発商品	レコーディング情報
--------	-------	-------------	------	------	-----------

- 添付書類**
1. 法人での申請の場合は商業登記簿謄本(発行3ヶ月以内, コピー可), 個人での申請の場合は住民票の写し(発行3ヶ月以内, コピー不可), 日本に居住する外国人の場合は外国人登録原票記載事項証明書(発行3ヶ月以内, コピー不可)
 2. 印鑑証明書(発行3ヶ月以内, コピー不可)
 3. 事業所一覧 (申請者が法人で, 申請書と登記簿謄本に記載の所在地が一致しない場合, すべての事業所の所在地と電話番号を一覧記載し, 会社実印を押印したものをご提出ください。)

ユーザー発行・管理プラン : 商品一覧登録 必須項目

項目名	注意事項
商品番号	自身が製作した(又はすべての権利を譲渡された)レコーディングを含む商品の番号のみ。
実演家名	
商品タイトル名	
発売(予定)日	
収録楽曲数	自身が製作した(又はすべての権利を譲渡された)レコーディング数のみをトラック単位で。
発売元レーベル名	
販売委託先	該当商品の全ての流通経路について, その販売業務委託先を記入すること。

- 備考**
1. 1行1商品の一覧にし, 全ての項目について記載すること。
 2. 発売予定商品一覧に記載する情報については, 大まかな予定で構わない。レコーディング製作者としての事業継続性を判断するため, 最低1年間分の予定を記載すること。

事務局発行・管理プラン : レコーディング情報登録 必須項目

#	項目名	概要	凡例・備考	例
1	レコーディング区分	オーディオ／音楽ビデオの識別	オーディオ=A; 音楽ビデオ=V	A
2	曲名	曲の名称	全角 100 文字	川の流れのように
3	実演家名	実演家の名称 *	全角 100 文字	美空ひばり
4	作詞者名	作詞者の名称 *	全角 100 文字	秋元康
5	作曲者名	作曲者の名称 *	全角 100 文字	見岳章
6	編曲者名	編曲者の名称 *	全角 100 文字	竜崎孝路
7	演奏時間	収録時間	HHMMSS	000454
8	IVK 区分	バージョンの識別	演奏=I; ボーカル=V; カラオケ=K	V
9	ライブ区分	ライブ録音の識別	スタジオ=0; ライブ=1	0

- * 個人名の姓と名の間は空けない。英字が含まれる場合は, 商品化した際の表記と合わせる。
複数の場合はスラッシュ(/)で区切る。

〈様式 2〉 ※ISRC サイトから申請し、印字した申請書を使用すること。

ISRC 登録内容変更申請書

年 月 日

一般社団法人日本レコード協会 御中

登録内容が 年 月 日付で変更になりましたので、次のとおり申請します。

ユーザーID		登 録 名	
変 更 理 由		法人 [☐ 商号変更 ☐ 連絡先変更 ☐ 会社分割 ☐ 事業譲渡]	
		個人 [☐ 改名 ☐ 連絡先変更]	
		説明:	
新 登 録 名 (法 人 名)		和	実 印
		英	
法 人 代 表 者 名			
所 在 地		和	
		英	
		TEL	F A X
電 子 メールアドレス			
法 人 内 担 当 者	氏 名 (管理責任者)	和	印
		英	
	所 属 部 署	和	
		英	
	役 職	和	
		英	
緊急連絡先 (上記連絡先で日中の連絡が難しい場合、 日中連絡可能な携帯電話番号などをご記入下さい。)		☐ 携帯 ☐ 自宅 ☐ 勤務先 ☐ 学校 ☐ その他	

備考

1. 新登録名・所在地・法人内担当者各欄の下段には英文表記を併記してください。
2. 新登録名捺印箇所には、法人での申請の場合は会社実印(法人代表者印)を、個人での申請の場合は実印を押印してください。
3. 携帯電話会社の用意する電子メールアドレス及び身分証明を要せず取得可能な電子メールアドレスはご使用になれません。また、日常的に使用していない電子メールアドレスは記入しないでください。
4. 携帯電話の電話番号はご使用になれません。
5. 修正の際は、誤った箇所を二重線で消し、訂正印を押印して傍らに、黒又は青のボールペンを使用し、楷書で書き添えてください。

添付書類

1. 法人での申請の場合は商業登記簿謄本、個人での申請の場合は住民票の写し、日本に居住する外国人の場合は外国人登録原票記載事項証明書 (変更理由が事業譲渡以外の場合は旧登録名の記載があるもの、いずれも発行3ヶ月以内)
2. 印鑑証明書 (発行3ヶ月以内)
3. 事業所一覧 (申請者が法人で、申請書と登記簿謄本に記載の所在地が一致しない場合、すべての事業所の所在地と電話番号を一覧記載し、会社実印を押印したものをご提出ください。)
4. 事業譲渡の場合は事業譲渡契約書のコピー

事務局使用欄

謄本／住民票	印鑑証明書	所在地一致／事業所一覧
--------	-------	-------------

ISRC プレフィックスコード抹消申請書

年 月 日

一般社団法人日本レコード協会 御中

ユーザー名: _____

代表者名: _____ 実印

下記プレフィックスコードの割当を、次の理由により 年 月 日付で抹消することを希望します。

ユーザーID		オーディオ用 プレフィックス コード		音楽ビデオ用 プレフィックス コード	
--------	--	--------------------------	--	--------------------------	--

抹 消 理 由						
	法 人 名	和				
		英				
	法 人 代 表 者 名		印			
	所 在 地	和	〒	—		
		英				
	T E L	— —		F A X	— —	
	電 子 メール アドレス					
	担 当 者 名	和				
		英				
	担当者の所属部署	和				
		英				
	担 当 者 の 役 職	和				
		英				

- 備考
- 「プレフィックスコード」欄には、取得しているプレフィックスコードを必ず記入してください。
 - 二段になっている項目について、各欄の下段には、英文表記を必ず併記してください。
 - 法人代表者名の捺印箇所には、会社実印を押印してください。
 - 「抹消通知書」によって国内 ISRC 登録管理機関により通知されるまでは、ISRC プレフィックスコード取得者が継続的にすべての責務を負うものとします。
 - 「抹消通知書」によって国内 ISRC 登録管理機関により通知された後は、上記移管先が管理上の責務を負うものとします。ただし、このプレフィックスコードを用いて ISRC を新規付番することはできません。

表1 ISRC メタデータ(ユーザー発行・管理プラン)

次の項目を ISRC サイトの登録者専用ページから報告する。

#	必須 *3	項目名	概要	凡例・備考	例	情報 種別
1	○	ISRC	付番した ISRC	大文字半角英数字 12 桁	JPRJ00512345	レコーディング 基本情報
2	○	レコーディング区分	オーディオ／音楽ビデオの識別	オーディオ=A; 音楽ビデオ=V	A	
3	○	曲名	曲の名称	全角 100 文字	川の流れるように	
4	○	実演家名	実演家の名称 *1	全角 100 文字	美空ひばり	
5	○	作詞者名	作詞者の名称 *1	全角 100 文字	秋元康	作品 情報
6	○	作曲者名	作曲者の名称 *1	全角 100 文字	見岳章	
7		作品コード	JASRAC 作品コード(既得の場合) NexTone 作品コード(既得の場合)	英数字 8 桁 英数字 9 桁	02096200	
8	○	演奏時間	収録時間	HHMMSS	000454	バー ジョン 識別 情報
9	○	IVK 区分	バージョンの識別	演奏=I; ボーカル=V; カラオケ=K	V	
10	○	ライブ区分	ライブ録音の識別	スタジオ=0; ライブ=1	0	
11		商品番号	収録するレコード商品番号	英数字 11 桁 *2 記号部(5 文字: 左寄せ) + 番号部(6 文字: 右寄せ)	RJCD 12345	商品 情報

*1 個人名の姓と名の間は空けない。英字が含まれる場合は、商品化した際の表記と合わせる。

複数の場合はスラッシュ(/)で区切る。

*2 英数字 11 桁で収まらない場合は、記号部と番号部の間を1桁分の半角スペースで区切り、最大 15 桁で入力する。

*3 ○の付いている項目は全て必須。

表2 ISRC メタデータ (ISRC マネージャー発行・管理プラン)

次の項目を ISRC サイトの登録者専用ページから報告する。

#	必須 *3	項目名	概要	凡例・備考	例	情報 種別
1	○	ISRC	付番した ISRC	大文字半角英数字 12 桁	JPRJ00512345	レコーディング 基本情報
2	○	レコーディング区分	オーディオ／音楽ビデオの識別	オーディオ=A; 音楽ビデオ=V	A	
3	○	曲名	曲の名称	全角 100 文字	川の流れるように	
4	○	実演家名	実演家の名称 *1	全角 100 文字	美空ひばり	
5	○	作詞者名	作詞者の名称 *1	全角 100 文字	秋元康	作品 情報
6	○	作曲者名	作曲者の名称 *1	全角 100 文字	見岳章	
7		作品コード	JASRAC 作品コード(既得の場合) NexTone 作品コード(既得の場合)	英数字 8 桁 英数字 9 桁	02096200	
8	○	演奏時間	収録時間	HHMMSS	000454	バー ジョン 識別 情報
9	○	IVK 区分	バージョンの識別	演奏=I; ボーカル=V; カラオケ=K	V	
10	○	ライブ区分	ライブ録音の識別	スタジオ=0; ライブ=1	0	
11		商品番号	収録するレコード商品番号	英数字 11 桁 *2 記号部(5 文字: 左寄せ) + 番号部(6 文字: 右寄せ)	RJCD 12345	商品 情報
12	○	原盤権利者名	原盤権利者の名前	全角 100 字	〇〇株式会社	権 利 者
13		管理番号*4	ISRC マネージャー付与管理運 用上の管理番号	英数字 10 桁	ABC1234567	管 理 情 報

*1 個人名の姓と名の間は空けない。英字が含まれる場合は、商品化した際の表記と合わせる。

複数の場合はスラッシュ(/)で区切る。

*2 英数字 11 桁で収まらない場合は、記号部と番号部の間を1桁分の半角スペースで区切り、最大 15 桁で入力する。

*3 ○の付いている項目は全て必須。

*4 管理番号は、ISRC マネージャーが ISRC 付与管理等で使用する場合。

5. 原案作成委員会

この規格の原案作成は、情報・技術連絡会が担当した。

情報・技術連絡会 構成表

	氏 名	所 属
(幹 事)	斉 藤 徹	日本コロムビア株式会社 A&C 本部 スタジオ技術部
(副幹事)	平 野 拓	キングレコード株式会社 ライツビジネス本部 デジタルビジネス部
(委 員)	谷 口 誠	株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント 制作管理部
	高 木 忠	ユニバーサル ミュージック合同会社 編成業務管理本部
	武 田 祐 司	日本クラウン株式会社 業務本部 商品管理部
	川 村 聡	日本クラウン株式会社 制作宣伝管理部
	二 宮 慎 吾	株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ マーケティング本部 開発営業部
	中 山 博 文	株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ パッケージソリューションカンパニー
	小 山 貴 啓	株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ パッケージソリューションカンパニー
	川 崎 義 博	株式会社ポニーキャニオン マーケティング本部 デジタルオーディオマーケティング部
	森 靖 之	株式会社ワーナーミュージック・ジャパン Operations 進行・Vision グループ
	中 島 和 義	エイベックス・エンタテインメント株式会社 レーベル事業本部 デジタルマーケティンググループ
	佐 多 美 保	株式会社ヤマハミュージックコミュニケーションズ 制作宣伝グループ
(事務局)	丹 野 祐 子	一般社団法人日本レコード協会 企画・広報部
	米 内 友 伸	一般社団法人日本レコード協会 企画・広報部
	渡 部 智 子	一般社団法人日本レコード協会 企画・広報部
	金 澤 春 花	一般社団法人日本レコード協会 企画・広報部
	石 見 京 助	一般社団法人日本レコード協会 企画・広報部